

環境基本計画の進捗状況の点検結果報告骨子（案）

1．基本認識

環境全般にわたる現状認識

2．全般的評価

各主体の取組状況などを踏まえた評価
今後の課題

3．各論

（1）地球温暖化対策の推進

<取組状況>

<今後の課題>

（2）環境への負荷の少ない交通に向けた取組

<取組状況>

<今後の課題>

（3）環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組

<取組状況>

<今後の課題>

（4）生物多様性の保全のための取組

<取組状況>

<今後の課題>

（5）社会経済の環境配慮のための仕組みの構築に向けた取組

<取組状況>

<今後の課題>

（今回の点検の方針）

総合政策部会による基本計画の点検は、大きな方向性についての議論を中心とする。点検の客観性及び国民に対するわかりやすさを高めるため、可能な限り統計指標を活用し、環境基本計画の目標達成状況、施策の進捗状況を把握する。

（想定される点検の視点）

- ・戦略的プログラムに記載されている「目的」及び「施策の基本的方向性」に沿った取組が行われているか？
- ・あらゆる場面における環境配慮の織り込みは進んでいるか？
- ・あらゆる政策手段の活用と適切な組合せは進んでいるか？
- ・あらゆる主体の参加は進んでいるか？
- ・地域段階から国際段階まであらゆる段階における取組は進んでいるか？
- ・施策の環境改善効果は上がっているか？